

開催日時 2021年 11月13日(土) 15:00～16:30



# 牛と鯨に導かれて 境界をゆく：

アフリカ・アラスカ・北海道をめぐる複眼的思考

画像：《層化する記憶 タルマイ浜 顎骨》(部分) 2021年 是恒さくら 布に刺繍と絵の具

**報告者** 田中利和 (研究者) 「牛のちからに牽かれて～地下足袋にまつわる協奏実践へ」  
是恒さくら (美術家) 「鯨の物語に惹かれて～探究から表現へ」

アフリカの農作業・牛耕研究者の田中利和さん(京都在住)と、人と鯨の関わりを探り小冊子や刺繍作品として発表する美術家・是恒さくらさん(苫小牧在住)。これまでさまざまな境界に触れ味わってきた二人に、アフリカ、アラスカ、そして北海道について語ってまいります。キーワードは、「複眼をもたらしもの」、「案内者としての動物」、「異類を介在させることで可能となる共感」です。コロナ禍により大きく変わりつつある、人と人、人と他生物の隔たりや結びつきを見つめなおし、次の生のあり方を考えたい方、ご参加をお待ちしております。

**参加方法** 下記アドレスにて参加登録をお願いします。

登録後に Zoom ウェビナーへの接続アドレスをお送りします。

[https://us06web.zoom.us/webinar/register/WN\\_Qd-wTJ-7SbmdrOTQ-QzWWA](https://us06web.zoom.us/webinar/register/WN_Qd-wTJ-7SbmdrOTQ-QzWWA)

※ZOOMを使用したオンライン会議です。インターネット環境とPC、スマホ、タブレット等があればご自宅やオフィスからお気軽にご視聴いただけます。参加費無料。



参加登録フォーム

**主催** 人間文化研究機構ネットワーク型基幹研究プロジェクト「北東アジア地域研究推進事業」  
北海道大学スラブ・ユーラシア研究センター拠点 (NoA-SRC)  
北海道大学スラブ・ユーラシア研究センター 境界研究ユニット (UBRJ)

**文献参考** 田中利和 『牛とともに耕す：エチオピアにおける在来犁農耕の未来可能性』 松香堂書店  
是恒さくら ウェブサイト <https://www.sakurakoretsune.com/>

お問い合わせ：[inouetkhk@slav.hokudai.ac.jp](mailto:inouetkhk@slav.hokudai.ac.jp) (担当・井上)